

大町病院を守る会会報

No. 52

2017年3月発行

大町病院を守る会

発行責任者北村喜男

「この3～4年の胃の激痛が盲腸のサインだったとは！
「朝4時過ぎ救急車で運ばれ..本当にありがとう」

♥ 再び父の入院です。看護師の山本陽子さんにはいつもよくしていただいてありがたいです。とっても親切で説明もわかりやすく安心します。ありがとうございます。(M・I)

♥ 入院11月24日 2階で1週間お世話してもらいました。5階に移りました。青木先生はもとよりリハビリ先生、看護師さん、栄養士さん、その他皆さんとても優しく面倒見てくださって 私は毎日楽しく過ごさせていただきました。この日曜日12月11日退院できることが出来て本当にありがとうございました。家に帰っても教えてもらったことは毎日運動していきたいと思います。お礼まで。(O・H)

♥ 2016年10月20日(木)朝4時過ぎ救急車で運ばれ、大動脈かい離とCTで分かり、即、信大病院へ転送となりました。伊藤仁先生、原口看護師さんの懸命の処置で信大につくまでの間、主人の言葉にも優しく対応していただき心停止するも手を休めず一生懸命にしてくださいました。信大の手術室でも心停止したそうですが大動脈りゅう破裂の手術は無事終わり、その後少しずつ回復し、今はリハビリの力のある鹿教湯病院で頑張っています。今をこうして過ごせるのもあの時先生、看護師さんがあきらめることなく懸命にいただいた事があるからです。本当にありがとうございました。お礼にと何度かお礼の言葉を述べたいのですが、毎日主人のもとに通う毎日。今日は疲れが出たのか受診しています。(N・S)



【2月を守る会より正面玄関に飾られた福寿草】

♥ 内科の金子先生に緊急外来でお世話になりました。とても分かりやすく説明してくださり、また処置も的確で素早いものでした。おかげで耐えられない痛みが嘘のように治まりました。本当にありがとうございました。(無名)

♥ 12月1日の夜、持病の発作で夜間外来を受けました。その節、先生 看護師さんの適切な処置をしていただき発作もおさまりました。助けていただいた感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。大町市にこの病院のあることの大切さをありがたく思いました。私が点滴を受けている間にも何人も患者さんが見えました。私と同じ気持ちで病院に感謝して居られることと思います。市内の方ばかりでなく近隣の町村の方にも病院は大切なところだと思います。お世話になりありがとうございました。(R・O 85歳女性)

♥ お世話になった先生とかんごしさんへ とても元気なおじいちゃんがまさかこっせつをするとは思っていませんでした。びっくりしました。でもにゅういんをしたら、元気になってうれしかったです。直してくれた、先生、かんごしさんありがとうございました。(辰己芙麦より)

♥ お食事を作ってくださいる皆様へ

このたびは大変世話になりました。量が多かったり、苦手、嫌いなものを残して申し訳ありませんでした。でも、どれも美味しくいただき、温かいものが食べられることもとてもありがたく思いました。アレルギーのこと等でとても神経を使うお仕事だと思います。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。(K・H)

♥4階東病棟でお仕事をされる皆様

このたびは大変お世話になりました。毎日お掃除をしてくださる方、ごみ箱のごみを集めてくださる方、背中を拭いてくださった方、お布団カバーを替えきれいにベットメイキングをしてくださる方・・・他にも私の知らないところで多くの方々にお世話になっていたと思います。皆様のおかげで病院での生活が快適でした。病気で入院は初めてでこんなにたくさんの方々のお世話になるものなのか…と知りました。いそがしくお仕事されている皆様のお手数をおかけしてすみませんでした。本当にありがとうございました。感謝いたしております。(K・H)

♥4階東病棟看護師の皆様

この度は大変お世話になりました。病院のお世話になるのは死ぬ時だけだろうと勝手に思い込んでいたので今回皆様のお世話になり感謝の気持ちしかありません。本当にありがとうございました。病人に言われたくないと思いますが皆様を信頼している多くの市民のためにもお体身に気を付けて健康第一でお過ごしください。(K・H)



【1月研修医の歓送会を兼ね夕食会】↑

♥平賀先生

この度は大変お世話になりました。今思えばこの3~4年の胃の激痛が盲腸のサインだったとは・・・突然やってきて手術をしていただいて・・・ご迷惑をおかけしました。クリスマスに退院できるよう尽力くださったのにすみませんでした。手術していただいてあの胃痛から解放されるかと思っただけでホッとします。先生を初めて見た時「外科の先生に、こんな可愛らしい人がいるんだあ」と思いました。本当にありがとうございました。感謝申し上げます。(K・H)

♥新津先生

この度は大変お世話になりました。最初に先生は“研修医の・・・”とおっしゃっていましたが、私の盲腸は先生の勉強のお役に立ちましたか？(笑) 夜中も、部屋にお立ち寄り下さいましたか？ お声かけ頂いたような気がするのですが・・・病院は乾燥しているのか？シバシバして目が開かないし、うとうとしていたので寝ぼけているし、痛いし、わけのわからない返事をしていたような気がします。夢でなきや励ましていただいて心強かったです。どうか三馬から信頼される“先生でなきや！”といわれる&素敵なイケメンなお医者様になって下さい。ありがとうございました。感謝申し上げます。(K・H)

♥ せんせいへ いつもみてくれて ありがとう (幼児名記載判読不能)

♥ 高木先生はとても親切で会うたびに元気をもらえます。ありがとうございました。10月12日(無記名)

♥平賀先生へ

本日26日安曇野赤十字病院を退院しました。ありがとうございました。(F・K)

♥ なおしてくれてありがとう。♡(中村なつみ)

♥ 旅行中に自転車で転びこちらの病院で縫ってもらいました。看護師さんはじめ皆さん優しく温かい言葉話かけてくださいました。本当にありがとうございました。(M・T)

♥乳腺外来の小池先生!! ありがとうございます。

市の検診で要検査といわれ小池先生にお世話になり早10年!! 毎年先生の楽しいお話と笑顔を拝見し、とても元気が出ます。乳がんは早期発見が大切と先生は言うておられます。1年に1回の検査です。先生との楽しい会話の中で改めて検査の必要性を実感します。小池先生が大町病院にいてくれることがどれだけ私たちに安心を与えてくれるか…本当に感謝です。いつまでもお若い元気な小池先生に受診をお願いいたします。(無記名)

♥ 救急でこちらに来ました。先生 看護師さんに感謝しております。看護師さんほどの方も優しく親切にいただき、ありがとうございました。すばらしい方々でありがたかったです。(近藤)

名古屋ではありえない!!

♥田々井先生へ

赤ちゃんおめでとうございます。あきにまたくるのでよろしくおねがいします。こんど赤ちゃんの名前おしえてください。(さとうさな)
女の子が生まれたことをお聞きしました。おめでとうございます。女の子はとってもかわいいですよ♡(母)

♥産婦人科 海野先生♡ 深松先生♡

無事元気な赤ちゃんを産ませて頂きありがとうございます。助産師の皆さま方も優しく指導していただきありがとうございます。(E)

♥五味志文先生

7月3日日曜日夜半より9日間の入院による適切かつご親切なご処置とご対応誠にありがとうございました。おかげさまで東京の転院先でも順調に病状は回復し本来の体調に戻ってきました。先生が入院を指示して下さったことが現在の自分につながっていることは明らかであり感謝しております。これからも多くの人を救ってあげてください。関口健二先生、東棟5Fの看護師の皆さんのご親切ありがとうございました。(O・H)

♥ 対応が良いです。(無記名)

♥ 里帰り出産予定でしたが 突然の出血でお正月に受診させてもらいました。病院は はるか遠くの中 とってもありがたくお世話になりました。(M・Y)

♥ びょういんの ひとつてすごいね。(幼児無記名)

♥ やさしい先生 かんごしさん いつもやさしく感謝いたします。(白馬より・無記名)

♥井上先生へ 野口先生へ

ありがとうございました。不安もあったけどわかりやすく説明などしてくださり安心して入院生活を送ることが出来ました。また看護師さんたちのやさしさがすごくうれしかったです。看護師さんとお話しすることが楽しみでした。ありがとうございました。今後大きなけがはほしくないように落ち着いて行動してゆきたいと思っています。(S・U)

♥ いつもびょうきやけがをしたひとをたすけてくれてありがとうございます。これからもがんばってください。(小林こはる)

♥ みんなをまもってくれてありがとう (はらやまかすみ)

♥ いいところだよ。(幼児・判読不明)



【11月会員より玄関先に送られた葉牡丹】

♥平賀先生様

9月5日右鼠ヘルニアの手術の際には誠にありがとうございました。私は生まれて初めての手術、入院でしたが先生のご親切な手術説明と術後のご指導を頂き安心して手術を受けることが出来ました。おかげさまで術後の経過もよく感謝しております。ありがとうございました。末筆ながら先生のご健康とご活躍をお祈りいたします。(K・N)

♥ とても気持ちの良い対応で笑顔もあり不安だった気持ちがとても楽になりました。話もよく聞いてくださりありがとうございます。これからもよろしくお祈りします!!(中村)

♥ なおしてくれてありがとう。♡ (あいな)

♥ 竹内先生ありがとう♡ (幼児無記名)

♥ 高木先生の話し方が患者に安心感を与えてくれます。看護師さんも相手の身になって接してくれてありがたいです。(I・T)

♥乳腺外来の小池先生

小池先生には長い時間お世話になっています。不安はいつも隣にいます。先生の顔を見てお話をお聞きするだけで安心することが出来ます。先生は優しいことばかりではありません。厳しい

こともたくさんあります。でも心から信頼しています。先生の本を読ませていただいて自分自身が旅に出かけた気持ちになります。カラーの写真はとても良いです。これからもよろしくお願いします。※忙しい先生体に気をつけてネ (T・Y)

♥竹内さつき先生へ

たくさん見てくれてありがとうございます。おかげでぜんそくが治りました。お世話になりありがとうございます。これからもお願いします。(立川菜桜より)



【12月懇親会場でもパワーポイントで研修する先生方】

♥ いつもありがとうございます。感謝！（無記名）

♥大町病院の救急外来担当の皆様、皮膚科松本先生へ

昨年11月のはじめに三男がデリシアの休憩所での勉強後に迎えに行った際、今までかかったことのない重症じんましん（喉の腫れ伴う）が発症、その足で救急外来に行きました。

3男は人生初めての大学受験（推薦受験）を目前にしての過労からなる発症で、食物アレルギーもなく、楽観的に考えていた母私でした。でも、この症状が毎晩のよう現れ、毎晩続けて6日間深夜救急外来にかかり、ステロイドでない点滴をしてもらいました。

日替わりの看護師さん、研修医の先生、上の先生方、皮膚科松本先生と、嫌な顔ひとつせず、親身になって対応してくださいました。

勉強に手がつかない息子は落ち込んでいましたが、皆さんの応援の甲斐ありまして、ぎり受験日には間に合い、狭き門を無事合格することができました。

普段健康な我が家ですが、この時ばかり、夜に対応してくれて、専門医と連携できる大町病院があつて良かったと実感しました。私も、息子も皆様のご恩は忘れません。本当にありがとうございました。

(高校3年受験生の母より)

(ありがとうメッセージ 29年2月末まで)

(守る会へ投書がありました)

「病院を守る」には感謝はもちろんですが今は改善優先が大事だと思います。お医者さんが患者に向かい「あなたは何が言いたいんですか」という強い口調 患者は「イカク」と取れます。

医者も患者も対等というのが一番の根本だと思います。

まだ大町病院には上目線があり「医者はえらい」「感謝しろ」という態度が見られます。

あちこちに「ありがとうメッセージ」はあっても「改善メッセージ」を伝えるボックスが見当たらないところです。

患者が遠慮しないで次々と思いの伝えられる雰囲気を取り戻していただきたい。(無記名)



(守る会から)

貴重なご意見ありがとうございました。医師は大勢の患者さんを診察していますので単刀直入な言い方になることもあるかと思えます。

もし不快に思われたときは、その場で指摘いただけたらと思います。

ご意見では診察の時なのか、または入院の時なのか不明ですが内容を病院に伝え改善をお願いしました。

職員、市民いずれの立場でも病院の経営危機を克服することが最大の課題です。

そのためにできることはたとえ小さくてもコツコツと、時には大胆に、皆が力をあわせ改善していこうではありませんか。

今後とも積極的な提言、ご意見をお待ちしています。

また病院でも「みなさまの声」というご御意見箱を院内各所に置いてありますのでぜひともご活用ください。

職員の英知と行動、まわりに市民のサポート 一人一人の役割、任務を見つめよう 先送りは許されない、全力で経営危機脱出を！

1月25日、第4回幹事会が開かれ、信濃毎日新聞紙上で報道された「独立行政法人移行検討」記事により起こっている市民と職員の動揺にどうサポートしていくのか考えました。病院から田中秀司事務長、勝野健一企画室長が出席し『市立大町総合病院新改革プラン(素案)』ダイジェスト版を中心に説明を聞きました。守る会として、病院経営にサポーターとしてどのような応援が出来るのか考えていかななくてはなりません。説明会で説明のあった要旨をまとめお伝えします。

1 新改革プラン策定の目的は

病院改革に取り組んできたが、持続可能な病院経営の確保には至っていない。総務省より自治体病院の再生に向けて、新改革プランの策定が要請され、収益向上、費用削減を実現する強固なマネジメント管理と外部環境の変化に適応する経営のスピード化が求められている。

(1) 地域医療構想を踏まえた役割の明確化 (2) 経営の効率化 (3) 再編・ネットワーク化 (4) 経営形態の見直しの4つの視点から、「市立大町総合病院 新改革プラン」を策定する。

2 計画期間と確認・評価

既に大町病院は、平成25～29年度を計画期間とする「中期計画」を推進中。目指す方向性は、経営改善等の施策を抜本的な見直しを行う。また、年度ごとに達成状況の確認・評価を行い施策の推進に反映していく。期間は、策定年度から平成32年度までとする。

3 県の地域医療構想における大北医療圏の病床数

〇県の地域医療構想における2025年(平成37年)の必要病床数は403床。急性期病床は現状許可病床の約6割に減少し、在宅医療の拡充が必要となる。

4 市立大町総合病院の状況・・・医療機能(平成28年4月1日現在)

(1) 許可病床数 278床(一般168床、地域包括ケア48床、療養62床)

(2) 診療科 14科

(3) 患者数の動向は外来患者数は横ばいであるが、入院患者数は大きく減少している。

(4) 施設基準の取得により、入院・外来ともに診療単価は上昇している。

(5) 救急車の受け入れ件数は増加。大北医療圏全体でも件数が増加している。【イルミ・点灯】↑



決算の状況と経営分析

(1) 平成23年度の黒字を除き、毎年度純損失を計上し特に、25年度以降は3億5千万円を超える赤字が3年継続している。スタッフ増員により収益増を図っていく経営戦略を実践し

てきたが、医師不足から患者数が伸びず、収益増には至っていないことが要因である。

(2) 県下自治体 7 病院業務実績等の比較では職員数は 100 床当たり医師、薬剤師は少ないが、事務部門や検査部門、リハビリ、介護職員等が多い状況である。職員全体では 14.7 人が多い状況であり、1 人当たりの労働生産は一番低く、労働分配率（人件費率）が一番高い状況にある。今後、職員数の適正化を図る必要がある。

地域医療構想を踏まえた大町病院の役割の明確化

○地域医療構想の動向を踏まえ、許可病床を段階的に削減していく。また慢性期・在宅を見据えた方向性については、地域ニーズを踏まえ、引き続き地域包括ケア病棟の質的充実に取り組むとともに、将来的な需要増が見込まれる訪問診療の体制強化を図る。

○地域包括ケアシステム構築に向けた取組みの動向を踏まえ、システムの基盤を支える訪問診療、緊急時の受入れ体制等の強化を図り、地域ケアを支える介護関係者等との連携を強化する。

経営の効率化をめざして

- 病床機能に応じた効率的な入院受け入れにより患者数の増加を図る
- 収益確保のため部署ごとの目標を定め達成に向けて計画的に取り組む
- 業務の効率化を進め、人員の適正化と手当等の人件費の抑制を図る
- 材料費、経費等コスト削減と計画的かつ最小限の施設、器械整備の実施
- ・・・これらを全職員が取り組むことにより、黒字化を目指していく。



【コンサートでの海野先生】

元利償還金の状況

○元利償還金は、平成 29、30 年度（7 億 4 千万円）が償還のピークとなり、その後減少していく。起債借入は、最小限に留めるが、31 年度に電子カルテの更新、36 年度に医事システム、オーダーリングシステムの更新を行う計画がある。

一般会計繰入金計画

○償還金がピークとなる平成 29 年度は 28 年度並みの 9 億 5 千万円を見込み、以後は段階的に減額し、平成 32 年度 9 億円、35 年度以降は 8 億円を想定している。

人員管理計画

○平成 32 年度の医師数の目標は、常勤医師 20 人とする。他の職員は、奨学金貸与者等以外の採用を抑制し、職員数は、現在より 30 人の減を見込む。

給与費及びその他費用の削減

○業務の効率化を進め、人員削減、時間外手当等の削減を図っていく。その他の費用は、経費を主体に見直しを図っていく。（退職金・減価償却除く）

経常収支の状況は平成 32 年度に黒字転換し、以後も黒字化を目指す。

目指すべき施策の展開（目標達成に向けた取り組み）

1 大北医療圏域における中核病院として・・・2 次救急医療を担うとともに急性期から慢性期まで幅広い医療を提供し、地域医療を支えていく。

(1) 地域包括ケア病棟、療養病棟の有効活用と在宅医療の充実

○病棟機能に適応したベットコントロールの実施、職員の意識改革（急性期から退院後のケアを見据えた視点を養う）

○在宅医療の充実

- (2) 救急医療提供体制の充実・・・窓口の一本化による救急患者の受入れ体制強化
- (3) 周産期、小児科医療の充実・・・産婦人科医師の確保の推進、小児救急医療体制の充実
- (4) 消化器系疾患の診療体制の充実・・・消化器内科医師の確保及び医療提供体制の強化

2 臨床研修の充実・・・必要な医療スタッフの確保に努めるとともに経営状況に応じた人員管理を徹底します。

- (1) 信州大学総合診療科と協働による臨床研修の充実
- (2) 必要な医療スタッフの確保・・・内科、外科、脳神経外科、整形外科、産婦人科専門医師、薬剤師の確保
- (3) 経営状況に応じた人員管理の徹底・・・業務改善による人員の適正化、退職勧奨制度の創設、事務部組織の見直しと効率化、職員教育の充実

3 抜本的な経営改善の取組み

- (1) 経営改善を確実に推進するための目標の設定及び組織ガバナンスの強化、B S C 導入検討、原価計算システム導入、P D C A サイクルの定着化等
- (1) 業務改善による時間外手当等の削減、人事考課制度の導入、業績変動制の導入検討（業績に応じた賞与支給、人事考課に基づく手当支給）
- (2) 材料費等の削減（S P D システムの有効活用、「使い方」と「買い方の見直し」、価格交渉の徹底等
- (4) 経営改善推進チームの設置・・・事業管理者直轄の多職種によるチームを編成
- (5) 許可病床数の削減（ダウンサイジング）・・・段階的な削減の実施と削減病床の跡地利用の検討
- (6) 働きやすい（やりがいのある）環境づくり・・・職場環境改善に向けた委員会の設置

4 地域ニーズに応える・・・発達支援事業の推進、健診センター

一の充実など保健福祉事業の充実に努めていきます。

再編・ネットワーク化

あづみ野病院との経営統合は経営母体が異なるため、実現はむつかしく医療機能の分担や連携の強化を図る。両病院での一定の機能を有し緊急医療等に備えた医療提供体制を維持していく。また、松本医療圏とのネットワーク化は回復期から慢性期の受け入れを強化していく。



【イルミ・セット作業】

経営形態の見直し

- (1) 総務省ガイドラインの示す「法全部適用」、「独立行政法人」、「指定管理者（公設民営）」、「民間譲渡」について、メリットとデメリットを比較した。見直し後の事業継続性や雇用の安定性等の観点から、経営形態を見直す場合は、「独立行政法人化」が最も適切と考える。

(2) 見直しに向けた取り組みについては、再編ネットワーク化も含めて、その必要性や可能性に関する議論の場を立ち上げ、移行に伴う課題を抽出し、経営改善のために方策がないか今後の方向性を模索していく。

プラン点検・評価に関する取り組み

新改革プランの実効性を高めるため、病院内外の有識者を委員とした「経営審議会（仮称）」を設置していく。（市立大町総合病院経営検討委員会を拡充する予定）

以上の報告と説明がありました。

大町市3月議会での答弁から(要旨)

「新改革プラン」の経営形態の見直しに向けた取り組みとして独立行政法人への移行について、仮に移行する場合は、債務の取り扱い、職員給与や退職金など多くの費用と労力が必要となる。法人化することによって経営改善を進めていくうえでどのようなメリットがあるのかしっかり見極めていく必要がある。移行の必要性や可能性について議論の場を立ち上げ、その結果相当の効果が認められれば移行していく。現在の経営状況では法人として運営しても独立採算による経営は厳しいと想定されるため非常に難しいのではないかと。



【11 月花壇整備作業】

お知らせ

地域懇談会・講演会を開催します

日時 3月22日(水) 18時～20時まで

会場 大町病院 南棟1階 「さくら」講堂

第1部 大町病院「新改革プラン」報告

病院事業管理者 井上善博 経営企画室長 勝野健一

第2部 講演会

「睡眠時無呼吸症候群」

<居眠りといびきだけではない 健康リスク>

講師：副院長 脳神経外科部長 青木俊樹

気軽にお出かけください

◎第7回病院祭は6月18日(日)を予定しています。

会員募集中です！！職員・市民の皆さん病院を一緒に盛りたてましょう

◎会費を納入していただきました（順不同・敬称略）

個人会員 川上節子 一本木佐知子 西澤運之 丸山初枝 羽田秀子 田中静子 相模一男 宮原幸子
青木亮佐 松島博 松島吉子 清水潤子の皆さんです。

団体会員 木崎湖温泉開発(株) 大町市女性団体連絡協議会の皆さんです。

※未納会員の方・・・会費納入は封筒に住所、氏名を記入の上、大町病院1階医事課小林補佐または2階庶務課小林係長にお預けください。（問い合わせは高橋事務局次長 携帯電話 090-4054-2747 まで）